



ミニトマト編

病害虫注意報 2025年2月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

うどんこ病特集



病原菌

Oidium neolycopersici (表生型)

Oidium sp. (内生型)

Oidiopsis sicula (内生型)

最適温度：

20～28℃ (表生型) 18～25℃ (内生型)

多発条件：

主にハウス内の多湿条件で発病し、乾燥条件で胞子が飛散することで感染拡大。

特徴

宿主特異性がある。

例：トマトうどんこ病菌はイチゴに感染しない。

被害

光合成が妨げられ、樹勢の低下を招く。

被害が甚大になると、枯死に至る場合もある。

今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。
ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルチバチ
2月 ①	9	灰色かび病	予 フルピカフロアブル	2,000～3,000倍	前日	4回	0日
	M10, UN	うどんこ病 コナジラミ類・トマトザシガニ	パルミノ	2,000倍	前日	5回	1日(加)
2月 ②	U06, 3	うどんこ病 予・治	パンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	前日	2回	0日
	6	ミカンキイロアザミウマ コナジラミ類 等	アニキ乳剤	1,000～2,000倍	前日	3回	1日
2月 ③	7	うどんこ病・葉かび病 灰色かび病・菌核病等	予 ネクスターフロアブル	1,000倍	前日	3回	1日
	—	うどんこ病・ハダニ類 コナジラミ類・アブラムシ類	フーモン ※野菜類登録	1,000倍	前日	—	0日
2月 ④	17	灰色かび病・菌核病	予・治 ピクシオDF	2,000倍	前日	4回	1日
	34	タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む) アザミウマ類 等	ファインセーブ フロアブル	1,000～2,000倍	前日	3回	1日

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP!

カルシウム補給に!

ファイトオーツーツー & ファイトカル

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶ 転流促進 (糖度アップ)

▶ 毛細根の充実

▶ 抵抗性誘導物質の向上

優れた展着性と浸透性!

ケリシハタイン新配合!

尻腐れ果対策にもおすすめです!



肥料登録
生第83241号



肥料登録
生第83188号

アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロピン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類などとの混用はさけてください

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

☆ 土壌に酸素を供給し、
根の活動を活発に!

☆ 肥料・葉面散布剤の
吸収を良くします!

10kg/10a

7～14日おき灌水処理

